

2022
年度

滋賀県在宅医療推進 サポート事業 研修のご案内

滋賀医科大学医学部附属病院 看護臨床教育センター

研修のご案内

平素は、当院看護臨床教育センター事業に格別のご支援とご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

今年度も滋賀県補助金により在宅医療サポート事業において、研修を開催することとなりました。つきましては、在宅療養に携わっておられる医療・介護職（薬剤師、看護師、栄養士、歯科衛生士、理学療法士、介護福祉士、介護支援専門員等）の皆様にご案内いただきますようお願い申し上げます。

今回は、Zoom ミーティングを利用した WEB 形式と対面による演習を交えた研修を企画しております。5つのプログラムを準備しておりますので、ご検討ください。お申込みお待ちしております。

● 研修プログラム

I. 「多職種で学ぶ在宅スキルアップ研修」

対象：在宅療養に携わる医療・介護職等

在宅療養を支えるために必要な基本知識や技術を学ぶ研修

II. 「看護実践力チェックセミナー」

対象：在宅療養に携わる看護職

普段の看護技術の確認や、新たに基本的知識・技術を習得する研修

III. 「地域在宅看護力向上研修〈病院（外来）-在宅（診療所・事業所）-施設〉」

対象：外来・診療所・介護サービス事業所・訪問看護ステーションの看護職等

病院（外来）と在宅（診療所・介護事業）施設の連携、在宅療養者支援について学ぶ研修

IV. 「多職種の看取りケア向上研修」

対象：介護老人福祉施設、介護老人保健施設、グループホーム等の介護職員・看護職員等

看取りに関する認識・知識を深め、看取りケアの質の向上を目指す研修

V. 「訪問看護ステーション出向経験者と学ぶ在宅療養支援と地域連携研修」

対象：在宅療養に携わる看護職、管理者、看護学生

病院と訪問看護ステーションの連携強化による人材育成について学ぶ研修

- リモート(Zoom)による講師派遣、オンライン研修や教育支援に関するご相談に応じます。

参加費：無料

通信料はご負担となります。Wi-Fi 等、インターネット通信環境が必要です。

場 所：『Zoom』Web研修

滋賀医科大学医学部附属病院 滋賀県大津市瀬田月輪町 リップルテラス会議室 1

医療研修施設ニプロ iMEP 滋賀県草津市野路町 3023 番地

問合せ先：滋賀医科大学医学部附属病院 看護臨床教育センター

☎ 077-548-3578 メール hqcnc@belle.shiga-med.ac.jp



令和4年度 滋賀県在宅医療推進サポート事業 研修一覧

研修番号	場所方法	日時	研修名	対象
I-①	Zoom	11月26日(土) 14:00～15:30	多職種で学ぶ 「ストーリーケアを一緒に考えよう 実践と役割とは」	医療・介護職 介護支援専門員等
I-②	ニプロ iMEP	1月29日(日) 9:30～12:00	多職種で学ぶ 「褥瘡ケアを一緒に考えよう 実践と役割とは」	
I-③	ニプロ iMEP	2月19日(日) 10:00～16:00	多職種で学ぶ 「意思決定支援を一緒に考えよう 実践と役割とは」	
II-①	ニプロ iMEP	12月11日(日) 14:00～15:30	看護実践力チェックセミナー 【実践編】在宅人工呼吸器のケアを学ぼう	在宅療養に携わる 看護職
II-②	ニプロ iMEP	1月29日(日) 13:00～14:30	看護実践力チェックセミナー 【基礎編】フィジカルアセスメントと臨床推論	
II-③	ニプロ iMEP	1月29日(日) 14:45～16:45	看護実践力チェックセミナー 【応用編】臨床推論を在宅看護に活かそう	
III-①	Zoom	10月29日(土) 10:00～12:00	地域在宅看護力向上研修:心不全ケア 【導入編】心不全の症状を捉えて適切な対応につなげる	病院外来・診療所・ 施設・介護サービ ス事業所・訪問看 護ステーション等 の看護職 在宅療養に携わっ ている方
III-②	Zoom	11月26日(土) 10:00～12:00	地域在宅看護力向上研修:心不全ケア 【実践編】心不全患者の在宅療養を支援する	
III-③	Zoom	12月11日(日) 10:00～12:00	地域在宅看護力向上研修:がんケア 「疼痛マネジメントと当院の緩和ケアチームの紹介」	
III-④	Zoom	12月18日(日) 10:00～11:30	地域在宅看護力向上研修:がんケア 「最近のがん薬物療法の動向・がん薬物療法の分類と特徴的な副作用・在宅での抗がん薬の曝露対策」	
IV	滋賀医 大病院	1月21日(土) 13:30～16:30	多職種の看取りケア向上研修 「事例を通して多職種と共に導く最善解を考える」	医療・介護職 介護支援専門員等
V-①	Zoom	10月16日(日) 10:00～11:30	訪問看護ステーション出向経験者と学ぶ在宅療養支援と地域連携 病院と訪問看護ステーションの連携強化による人材育成1	在宅療養に携わる 看護職・管理者 看護学生
V-②	ニプロ iMEP	3月18日(土) 13:30～16:30	訪問看護ステーション出向経験者と学ぶ在宅療養支援と地域連携 病院と訪問看護ステーションの連携強化による人材育成2	



I 多職種で学ぶ在宅スキルアップ研修

在宅療養を支えるために必要な基本知識や技術を学ぶ研修
どの職種も新しい知見を学び、スキルアップできます

【対 象】在宅療養に携わっておられる医療・介護職、介護支援専門員 等
【参加費】無料

研修 番号	開催日・会場	研修内容	講師
I	① 11月26日(土) 14:00~15:30 オンライン研修	ストーマケア 「ストーマケアを一緒に考えよう 実践と役割とは」	訪問看護ステーションさと水口 八田 朋子 (皮膚・排泄ケア認定看護師)
	② 1月29日(日) 9:30~12:00 ニプロ IMEP	褥瘡ケア 「褥瘡ケアを一緒に考えよう 実践と役割とは」 講義・演習	滋賀医科大学医学部附属病院 河田優子 (皮膚・排泄ケア認定看護師)
	③ 2月19日(日) 10:00~16:00 ニプロ IMEP	意思決定支援:ACP 「意思決定支援を一緒に考えよう 実践と役割とは」 ・「多職種が関わる医療依存度の高い療養者と家族への支援」を通して、多職種連携の基本的な考え方を学ぶ ①急変時の対応:「なんか変、こんなときどうしたらいい？」 ②困難時の対応:「食べさせたらダメですか？」 ③看取りの対応:「こんなとき、どんな声をかけたらいいですか？」 ・「互いの専門性を理解し、相手を尊重しながら、互いに支援できる ACP」について学ぶ *よりよい多職種連携に向け、自身の専門職としての価値観に気づき、職種ごとのコミュニケーションや価値観の違いを知る	佛敎大学 保健医療技術学部 看護学科 准教授 清水 奈穂美 (在宅看護専門看護師・訪問看護認定看護師) 滋賀医科大学医学部附属病院 看護臨床教育センター



Ⅱ 看護実践力チェックセミナー

特定看護師に学ぶ在宅療養支援のための臨床推論

—フィジカルアセスメントの基本・

フィジカルアセスメントと臨床推論—

フィジカルアセスメントから先を見越して予知できるナースに

特定行為研修を修了した看護師から在宅療養支援のために知っておくべき臨床推論について学びます。

- ・フィジカルアセスメントを駆使し、病態の予測ができ 緊急性の予測と重症度の判断ができます。
- ・実践編ではマスクフィッティングの演習や在宅人工呼吸器ケアを学ぶことができます。

講 師：滋賀医科大学医学部附属病院 看護師長 特定看護師 吉田 和寛

特定看護師・救急看護認定看護師 平良 英彦

場 所：ニプロ iMEP

対 象：外来、診療所、訪問看護ステーション、介護サービス事業所の在宅療養に携わる看護職

参加費：無料

研修番号	日時	テーマ	内容
Ⅱ	① 12月11日(日) 14:00~15:30	【実践編】在宅人工呼吸器のケアを学ぼう	NPPV ケアとマスクフィッティング 在宅人工呼吸器ケアを深めよう
	② 1月29日(日) 13:00~14:30	【基礎編】フィジカルアセスメントと臨床推論	系統的なフィジカルアセスメントを学ぼう 在宅で活かすフィジカルアセスメントの視点
	③ 1月29日(日) 14:45~16:45	【応用編】臨床推論を在宅看護に活かそう	事例から学ぶ臨床推論 シミュレーションを通して緊急度を見極めよう

Ⅲ 地域看護師看護力向上研修:心不全ケア・がん看護の研修も合わせて受講されると学びが深まります。



Ⅲ 地域在宅看護力向上研修:心不全ケア・がんケア

外来看護師と訪問看護師の連携を深めよう

全診療科の外来看護師、訪問看護師に知ってもらいたい内容です。

・在宅療養中の心不全患者の支援について慢性心不全看護認定看護師から学びます。

◇ 心不全の既往がある患者の早めにキャッチして欲しい症状と見落とさないコツ

・最新のがん治療・緩和ケアについてを認定看護師から学びます。

◇ 病院と在宅と施設の看護師と一緒に学び、心不全とがんの看護力を向上させましょう

対象:病院、診療所、訪問看護ステーション、介護サービス事業所等の在宅療養に携わる看護職 等

参加費:無料

研修番号	日時・場所	研修内容	講師	
Ⅲ	①	10月29日(土) 10:00~12:00 オンライン研修	【心不全ケア(導入編)】 心不全の症状と重症度を捉えて適切な対応につなげる ・心不全の症状と重症度を捉えるポイント ・心不全の症状と重症度に応じた適切な対応 *患者さんとのコミュニケーションでキャッチできるポイントをお伝えします	滋賀医科大学医学部附属病院 山下 貴久子 (慢性心不全看護認定看護師)
	②	11月26日(土) 10:00~12:00 オンライン研修	【心不全ケア(実践編)】 心不全患者さんの在宅療養を支援する ・病期に応じた医療ケアの概要 ・心不全緩和ケアについて ・体調管理と日常生活の注意点など *事例を通して対象の病期に応じた医療ケアを一緒に考えます	
	③	12月11日(日) 10:00~12:00 オンライン研修	【がんケアA】 ・疼痛マネジメントと 滋賀医大病院の緩和ケアチームの紹介	滋賀医科大学医学部附属病院 西川 誠人 (緩和ケア認定看護師)
	④	12月18日(日) 10:00~11:30 オンライン研修	【がんケアB】 ・最近のがん薬物療法の動向 ・がん薬物療法の分類と特徴的な副作用 ・在宅での抗がん薬の曝露対策	滋賀医科大学医学部附属病院 小倉 知子 (がん化学療法看護認定看護師)



Ⅳ 多職種の看取りケア向上研修 事例から学ぶ 「本人の望み」を多職種連携の中心におくことができるか 多職種と共に導く最善解を考える研修

地域包括ケアシステム、多死高齢社会、在宅医療現場の複雑化といった社会背景を考慮すると病いや障害を抱えて自宅や施設で暮らす人々を“救うこと、治すこと”から“癒すこと、支えること、看取ること、”に比重を傾ける時期を見極めることが求められます。そこには、倫理的葛藤に向き合わないといけない現場があると思います。そんなときに、多職種連携によるチームの力は欠かせません。本研修では、在宅ケアの基本的な考え方を理解し、事例を通して「本人の望み」を多職種連携の中心において、その人と家族にとっての最善解を導くことを考えます。

講 師： 佛教大学 保健医療技術学部 看護学科 准教授

在宅看護専門看護師・訪問看護認定看護師 清水 奈穂美

対 象：在宅療養に携わっておられるすべての方

参加費：無料

研修番号	日時・場所	テーマ・目的	内容
Ⅳ	2023 年 1 月 21 日 (土) 13:30～16:30 リップルテラス 会議室1	テーマ)事例を通して多職種と共に 導く最善解を考える研修 目的)療養者とその家族にとつて の最善解を導くための判断力とチ ームケアを学びます	在宅ケアのための基本的な考え方 ① 地域包括ケアシステムと地域共生社会 ② 意思決定支援の変遷:ACPとSDM ③ 多職種連携のコンピテンシーモデル 事例から考える看取りのプロセス ① 在宅ケアのための判断力 ② 思いをつなぐチームケア ③ グループワーク



V 訪問看護ステーション出向経験者と学ぶ 在宅療養支援と地域連携

病院と訪問看護ステーションの連携強化 病院と訪問看護ステーション双方で人材育成に取り組もう

出向後に退院前訪問・退院後訪問を始めました。今、訪問看護師と病院看護師に伝えたいこと。

出向後に病院看護師から訪問看護師になりました。今、病院看護師に伝えたいこと。

訪問看護師が病院に出向しました。今、病院看護師と訪問看護師に伝えたいこと。

出向後にリンクナースになりました。『患者としてのみとらえず、「生活している人」としてとらえる』

私たちは何をすべきか、病院・訪看が果たすべき役割、そして私たちが描く看護の未来

対象：在宅療養に携わる看護職・管理者、在宅療養に興味のある看護学生 参加費：無料

研修番号	日時・場所	テーマ	講師
V	① 10月16日(日) 10:00~11:30 オンライン	病院と訪問看護ステーションの連携強化による人材育成1 1)連携強化のためのしくみづくり 退院前・退院後訪問 2)認定看護師として病院から地域へ活動の場を変えて 3)訪問看護師が病院へ出向して 4)6か月の訪問看護ステーション出向を終えて 5)出向コーディネーターのキャリア形成支援	1)滋賀医科大学医学部附属病院 患者支援センター 山本 紗恵・高田 久美子 2)訪問看護ステーションさと水口 皮膚排泄ケア認定看護師 八田 朋子 3)訪問看護なかさとCCS 皮膚排泄ケア認定看護師 原田 美紀 4)滋賀医科大学医学部附属病院 病棟看護師 田中 海斗 5)佛教大学保健医療技術学部看護学科 准教授 清水 奈穂美
	② 3月18日(土) 13:30~16:30 ニプロ iMEP	【教育講演】 看護基礎教育は「地域・在宅看護論へ」未来を担う人材育成 病院と訪問看護ステーションの連携強化による人材育成2 ・人材育成1の1)~3)と同じ 4)訪問看護ステーション出向帰院後の退院支援リンクナースとしての実践 ・交流会	滋賀医科大学医学部看護学科公衆衛生看護学講座 訪問看護学領域 教授 辻村 真由子 1)滋賀医科大学医学部附属病院 患者支援センター 山本 紗恵・高田 久美子 2)訪問看護ステーションさと水口 皮膚排泄ケア認定看護師 八田 朋子 3)訪問看護なかさとCCS 皮膚排泄ケア認定看護師 原田 美紀 4)滋賀医科大学医学部附属病院 病棟看護師 吉田 彬人・穂本 佳夏



✿ お申込み方法

令和4年度 滋賀県在宅医療サポート事業 研修一覧に申込研修番号を記載しています。ご希望の研修内容詳細は各プログラムをご確認いただき、研修開催日の原則2週間前までにお申込みください。申込み締切日を過ぎた場合は、お問い合わせください。

① お申込み

- ◇ QRコードからのお申込み: 右の QR コードを読み取り、申込みフォームにアクセスして、フォームの内容に沿って申込みください。(QRコードはデンソーウェブの登録商標です)
※QRコードを読み取れない方は直接 URL を入力
<https://forms.gle/JQGFFmQkdwkdnSDw5>



- ◇ Eメールからのお申込み: ①お名前、②職名、③所属先、④電話番号、⑤メールアドレス、⑥申込番号を入力し、hqc nec@belle.shiga-med.ac.jp まで送信してください。
【個人情報の取り扱いについて】ご提供いただいた個人情報は、研修参加の事務手続き以外には使用しません。
- ◇ 教育支援ご相談の場合はEメールか別紙の研修・相談申込用紙をご利用ください。
FAX: 077-548-3671

② 申込みの受付通知

- ◇ 『Zoom』オンラインWeb研修について、メールにて参加URL、ID、パスワードを送信します。
- ◇ ご参加申し込みは「当日視聴される予定の端末から、その端末でお使いのメールアドレスでの登録」をお勧めします。

③ 受講

- ◇ 参加費は無料です。通信料はご負担となります。Wi-Fi 等、インターネット通信環境が必要です。
- ◇ PC、スマートフォンいずれからでも参加いただけます。ZOOM アプリをインストールしてご準備ください。
- ◇ 当日、開始時間10分前までに送付された URL にアクセスして受講してください。
- ◇ お申込みいただいた方に受講アンケートをメールで送信しますので、ご回答の返信にご協力をお願いいたします。



◇ 教育支援研修のご相談について

教育支援（現地または WEB 講師派遣）

現地または、リモートでオンライン研修（無料）を行います。在宅療養支援に必要な基本的な知識・技術、スタッフ教育など講師の必要な方は、ご相談ください。お申込み時のメールアドレスか電話番号に折り返し連絡いたします。

（テーマ、日程などによっては、ご要望にお応えできない場合があります。）

（申し込みは、下記内容をメールで送信くださるか、別添の申込用紙をご利用ください。）

施設名： _____

代表者名： _____ メールアドレス： _____

電話番号： _____ FAX番号： _____

研修相談

希望する内容、日時、困っていること 等 自由にご記入ください。

【個人情報の取り扱いについて】 ご提供いただいた個人情報は、研修参加の事務手続き以外には使用しません。

お申し込み先：滋賀医科大学医学部附属病院 看護臨床教育センター

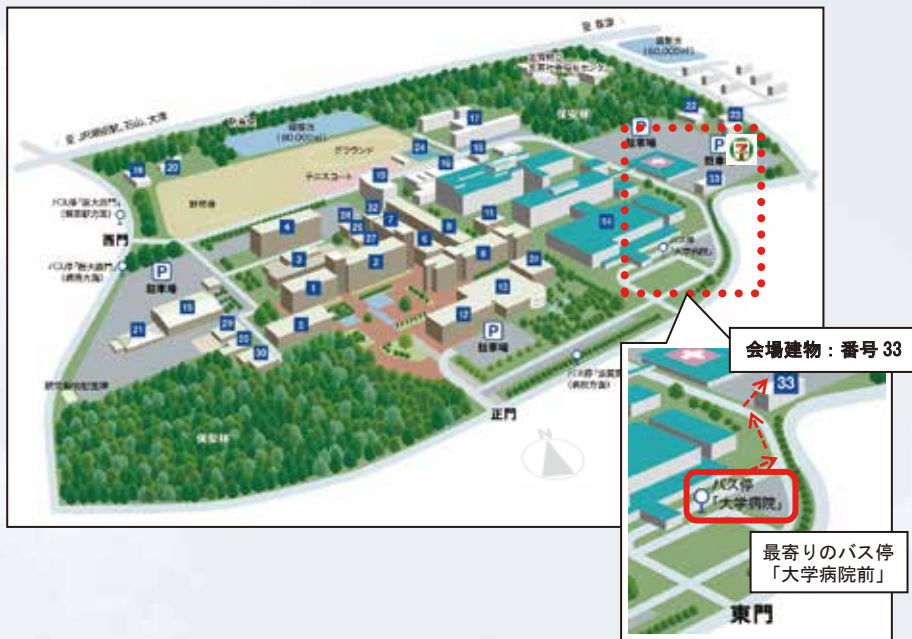
FAX 077-548-3671 **E-mail** hacnec@belle.shiga-med.ac.jp



✿ 研修場所

・滋賀医科大学医学部附属病院 滋賀県大津市瀬田月輪町 リップルテラス会議室1

○キャンパス内案内（滋賀医科大学ホームページに、交通・アクセス、キャンパスマップを掲載しております）。



・医療研修施設 ニプロ iMEP（駐車場がありません。公共交通機関をご利用下さい。）

滋賀県草津市野路町 3023 番地 TEL:077-564-0610



南草津駅徒歩3分

問合せ先



滋賀医科大学医学部附属病院

SHIGA UNIVERSITY OF MEDICAL SCIENCE HOSPITAL

看護臨床教育センター ☎ 077-548-3578 メール hqanec@belle.shiga-med.ac.jp

